



出入国在留管理庁共生社会推進賞詞



出入国在留管理庁では、在留外国人との共生社会の推進に努めており、その一環として、在留外国人との日常生活面での交流やコミュニケーションの拡大等を図る、創意工夫に富んだ取組を行う個人又は団体に対して、賞詞を贈ることとしています。

第1回目となる今回、東京出入国在留管理局管内において、次の個人及び団体が受賞されました。

受賞されました方々に、令和5年5月31日、東京出入国在留管理局長から、出入国在留管理庁共生社会推進賞詞が伝達されました。

個人・団体名	概 要
東京都港区	東京都港区は、ウクライナ避難民相談窓口の設置や避難民への困りごとの聴取等をはじめ、避難民一人ひとりの状況に応じた支援の取組について、全庁横断的な体制で進められています。
内定ブリッジ株式会社 浅海一郎 代表取締役	浅海氏は、国や自治体と連携しながら外国人を雇用する企業への社内コミュニケーション研修や企業・大学等を対象とした講演を行うなど、日本で働く外国人と外国人を受け入れる企業の双方を支援する様々な取組を進められています。



左から 東京都港区ウクライナ避難民支援担当 木下典子 課長
東京出入国在留管理局 宮尾芳彰 局長
内定ブリッジ株式会社 浅海一郎 代表取締役